



# JAあいつ広報誌 「ふれあいつ」に 本校自動車部の 記事が掲載 されています！



## フレッシュ!!

**「仕組みを理解することが記録にも繋がる」**

学校法人若松第一高等学校  
自動車部  
部長 野地 護(3年生)  
顧問 秋山 教康先生

共通の目的へ向かって  
福島県内唯一の自動車科がある  
若松第一高等学校。一高自動車部  
は本校舎とは別にある七日町校舎  
を拠点に10名で活動しています。  
自動車部の成績は全国的にも素  
晴らしく、7月に山形県で行われ  
た全国電動カート耐久コンテスト  
では耐久レース、技術賞、デザイン  
賞、フレッシュ賞で1位を獲得し  
昨年引き続き総合優勝2連覇を  
果たしました。また8月には宮城  
県の学生サークキットにおいて電気  
自動車エッセイコンテストで4位入  
賞、9月には栃木県のツインリン  
クもてぎにおいて全国エッセイコ  
ンテストで3位入賞、10月には全  
入賞と目覚ましい成績を修めています。  
部員が自動車好きの集まり、同じ  
目的へ向けて取り組むと  
こそが強さの秘密です。  
― 自主性が育ち人との繋がりが  
― 一高自動車部の活動の様子は、  
実際の仕事ながら、大会に合わせ  
てマシンを作るため、それぞれ

役割を決めて分業して制に入り  
ます。大会前になると遅くまで  
完成するのがうれしい。―部長の  
野地さん。マシン製作を通して  
仕組みを理解することが大会での  
記録にも繋がるそうです。―実際の  
の仕事にもつながる部分が多い  
ので、部活を通して予定組みだとか  
自主性が育ちます。―と顧問の秋山  
教康先生は話します。―共通の好  
きなものがある人との繋がりがも  
出来るんですよ。―部長以外の  
喜びもあると話す秋山先生。好き  
なものが同じ、それだけで仲間や  
他人とも繋がりが持てる自動車  
部の今後の活躍が期待されます。

自動車だけでなく、さまざまな  
ロボット製作もしています。実際に  
行われた大会では、初めてで  
海外表彰状も受賞しました。

共通の目的へ向かって  
福島県内唯一の自動車科がある  
若松第一高等学校。一高自動車部  
は本校舎とは別にある七日町校舎  
を拠点に10名で活動しています。  
自動車部の成績は全国的にも素  
晴らしく、7月に山形県で行われ  
た全国電動カート耐久コンテスト  
では耐久レース、技術賞、デザイン  
賞、フレッシュ賞で1位を獲得し  
昨年引き続き総合優勝2連覇を  
果たしました。また8月には宮城  
県の学生サークキットにおいて電気  
自動車エッセイコンテストで4位入  
賞、9月には栃木県のツインリン  
クもてぎにおいて全国エッセイコ  
ンテストで3位入賞、10月には全  
入賞と目覚ましい成績を修めています。  
部員が自動車好きの集まり、同じ  
目的へ向けて取り組むと  
こそが強さの秘密です。  
― 自主性が育ち人との繋がりが  
― 一高自動車部の活動の様子は、  
実際の仕事ながら、大会に合わせ  
てマシンを作るため、それぞれ

役割を決めて分業して制に入り  
ます。大会前になると遅くまで  
完成するのがうれしい。―部長の  
野地さん。マシン製作を通して  
仕組みを理解することが大会での  
記録にも繋がるそうです。―実際の  
の仕事にもつながる部分が多い  
ので、部活を通して予定組みだとか  
自主性が育ちます。―と顧問の秋山  
教康先生は話します。―共通の好  
きなものがある人との繋がりがも  
出来るんですよ。―部長以外の  
喜びもあると話す秋山先生。好き  
なものが同じ、それだけで仲間や  
他人とも繋がりが持てる自動車  
部の今後の活躍が期待されます。

# 雑誌「会津人群像」 (2014 No.28)に 本校の清掃活動の 記事が掲載されています！



## 若松第一高等学校の清掃活動

―これは私立会津若松第一高等学校の予備グラウンドになって  
いる。毎年九月、井上氏から神指城の歴史を聞いたあと、一  
年生と三年生が神指城の駐車場や土路周辺の整備をおこなっ  
ている。  
校長石山氏(理事長)は、草刈機やチェーンソーを携えて教  
職員や生徒達の先頭に立って作業に取り組んでいる。

歴史春秋社様より発行されている「会津  
人群像」No.28に、本校の神指城清掃活動  
が紹介されています。ぜひご覧下さい。